

第4回 現代人の語彙に関する調査

調査結果データ

Contents

0.はじめに

1-1.調査概要

1-2.調査についての補足

2-1. 【語彙力】属性別 語彙全体

2-2. 【語彙力】属性別 新語

2-3. 【語彙力】属性別 辞書語彙 語種別

2-4. 【語彙力】属性別 新聞語彙 分野別

2-5. 【TOPICS】①世代別比較 辞書語彙

2-6. 【TOPICS】②世代別比較 新聞語彙

2-7. 【TOPICS】③世代別比較 高校生vs親世代 辞書語彙

2-8. 【TOPICS】④世代別比較 大学生vs親世代 新聞語彙

2-9. 世代別 スマートフォン接触時間と語彙力

2-10. 高校通学校別 スマートフォン接触時間と語彙力

2-11. 多様なコミュニケーションへの考え方と語彙力の関係

2-12. 敬語・くだけた話し方と語彙力の関係

0.はじめに

情報を正しく理解し、自分の考えをわかりやすく伝えるコミュニケーション力の必要性がますます高まる現代において、語彙力の重要性は増えています。

そこで「Literas 論理言語力検定*」を主催する株式会社ベネッセコーポレーション（株式会社ベネッセホールディングスのグループ会社、本社：岡山市、代表取締役社長：小林 仁）は、グループ内シンクタンク「ベネッセ教育総合研究所」の協力のもと、2019年7月に、全国の高校生から社会人までの3,000名を対象に「第4回 現代人の語彙に関する調査」（略称:語彙調査）を実施しました。

本調査は、「Literas 論理言語力検定」の前身である「語彙・読解力検定」の辞書語彙*・新聞語彙*の2領域から厳選した450語の「熟知度*」を調べています。現代を生きる人々の言語活動の実態、およびその年代、生活、行動などによる「語彙力*」の違いを明らかにすることで、現代人に必要な言葉の力を高める方法を検討することを目的としています。

（*は「1-2.調査についての補足」をご参照ください。）

1-1.調査概要

調査テーマ	年代、生活、行動と語彙力の関連性を明らかにする調査																																																																																									
調査方法	インターネット調査（専用ページにて回答入力を行う）																																																																																									
調査時期	2019年7月																																																																																									
調査対象	全3,000名 ※「高校生」については該当の子どもがいる保護者モニターを通しての回答 ※男女比は均等人数 ※高校生・大学生は各学年均等、社会人は10代刻みで均等人数																																																																																									
	<table><tr><th colspan="2">属性</th><th colspan="2">有効サンプル</th><th colspan="2">属性合計</th></tr><tr><td rowspan="6">高校生</td><td rowspan="3">男子</td><td>1年生</td><td>170</td><td rowspan="3">500</td><td rowspan="6">1000</td></tr><tr><td>2年生</td><td>165</td></tr><tr><td>3年生</td><td>165</td></tr><tr><td rowspan="3">女子</td><td>1年生</td><td>170</td><td rowspan="3">500</td></tr><tr><td>2年生</td><td>165</td></tr><tr><td>3年生</td><td>165</td></tr><tr><td rowspan="8">大学生</td><td rowspan="4">男子</td><td>1年生</td><td>125</td><td rowspan="4">500</td><td rowspan="8">1000</td></tr><tr><td>2年生</td><td>125</td></tr><tr><td>3年生</td><td>125</td></tr><tr><td>4年生</td><td>125</td></tr><tr><td rowspan="4">女子</td><td>1年生</td><td>125</td><td rowspan="4">500</td></tr><tr><td>2年生</td><td>125</td></tr><tr><td>3年生</td><td>125</td></tr><tr><td>4年生</td><td>125</td></tr><tr><td rowspan="4">社会人（20・30代）</td><td rowspan="2">男性</td><td>20代</td><td>125</td><td rowspan="2">250</td><td rowspan="4">500</td></tr><tr><td>30代</td><td>125</td></tr><tr><td rowspan="2">女性</td><td>20代</td><td>125</td><td rowspan="2">250</td></tr><tr><td>30代</td><td>125</td></tr><tr><td rowspan="6">社会人（40～60代）</td><td rowspan="3">男性</td><td>40代</td><td>85</td><td rowspan="3">250</td><td rowspan="6">500</td></tr><tr><td>50代</td><td>85</td></tr><tr><td>60代</td><td>80</td></tr><tr><td rowspan="3">女性</td><td>40代</td><td>85</td><td rowspan="3">250</td></tr><tr><td>50代</td><td>85</td></tr><tr><td>60代</td><td>80</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>3,000</td><td></td><td>3,000</td><td>3,000</td></tr></table>						属性		有効サンプル		属性合計		高校生	男子	1年生	170	500	1000	2年生	165	3年生	165	女子	1年生	170	500	2年生	165	3年生	165	大学生	男子	1年生	125	500	1000	2年生	125	3年生	125	4年生	125	女子	1年生	125	500	2年生	125	3年生	125	4年生	125	社会人（20・30代）	男性	20代	125	250	500	30代	125	女性	20代	125	250	30代	125	社会人（40～60代）	男性	40代	85	250	500	50代	85	60代	80	女性	40代	85	250	50代	85	60代	80			3,000		3,000	3,000
	属性		有効サンプル		属性合計																																																																																					
	高校生	男子	1年生	170	500	1000																																																																																				
			2年生	165																																																																																						
			3年生	165																																																																																						
		女子	1年生	170	500																																																																																					
			2年生	165																																																																																						
			3年生	165																																																																																						
	大学生	男子	1年生	125	500	1000																																																																																				
			2年生	125																																																																																						
			3年生	125																																																																																						
			4年生	125																																																																																						
		女子	1年生	125	500																																																																																					
			2年生	125																																																																																						
			3年生	125																																																																																						
4年生			125																																																																																							
社会人（20・30代）	男性	20代	125	250	500																																																																																					
		30代	125																																																																																							
	女性	20代	125	250																																																																																						
		30代	125																																																																																							
社会人（40～60代）	男性	40代	85	250	500																																																																																					
		50代	85																																																																																							
		60代	80																																																																																							
	女性	40代	85	250																																																																																						
		50代	85																																																																																							
		60代	80																																																																																							
		3,000		3,000	3,000																																																																																					
調査項目	■ 語彙450語の語彙力・・・辞書語彙：230語（うち、新語40語）／新聞語彙：220語（うち、新語40語） ■ 属性に関する項目：情報へのアクセスと活用、情報収集の姿勢、読書の状況、多様な人々とのコミュニケーションの状況、敬語・丁寧語の得意度、人間関係・交友関係の現状、探究学習の経験、新しいことへの積極性、外国人との交流、「言葉」にかかわる経験、「言葉」への関心、ニュース・社会への興味関心、授業での取り組み姿勢 など																																																																																									

1-2.調査についての補足

■「Literas 論理言語力検定」

- ベネッセコーポレーションの主催で、2019年11月より団体向けに開始する検定です。

■調査対象語について

- 語の難度・分野・語種のバランスを考慮して、「辞書語彙」を230語・「新聞語彙」を220語選定。
- 「辞書語彙」「新聞語彙」は「Literas 論理言語力検定」の前身である「語彙・読解力検定」の出題領域に合わせて分類した。

辞書語彙：主に国語辞典に掲載されている、文章や会話を理解し、的確に表現するために必要な語彙。

新聞語彙：新聞に掲載されることの多い、社会生活に必要な基礎知識や時事知識に関する語彙。

※辞書語彙の「新語」については、SNS・インターネットなどから近年使われるようになった新しい語や新しい用法を収集し、選定した。

■調査方法について

- 今回の調査では、「語彙力」「熟知度」を測るにあたり、2段階評定尺度法を用いた。各語彙について、意味を「知っている」「知らない」の2段階評定尺度法で回答を得た。
- 一部の語について、正しい意味を選択肢5つから選ばせる多肢選択型設問を設け、2段階評定尺度法の精度を確認した。
- 実際に世の中には存在しない「疑似単語」を調査語彙の中に混在させることにより、「疑似単語」の熟知度が高い回答者を除外した上で回答サンプルを作成した。

■調査結果の集計・分析について

今回の調査では、回答結果をもとに、以下のように集計・分析を行った。

- ①回答者の「語彙力」：各回答者が、自身が回答した調査対象語のうち、「知っている」と答えた語の割合（各回答者が「知っている」と答えた語の数／回答した語の数×100（％））。例えば「高校生の語彙力」といった場合、高校生の回答者の「語彙力」の平均を指す。
- ②語の「熟知度」：調査対象の各語について、「知っている」と回答した回答者の割合（各語彙について「知っている」と答えた人の数／回答者数×100（％））。

本リリースの内容につきましては、「Literas」公式ホームページ<https://literas.benesse.ne.jp/>をご覧ください。

調査結果

【調査結果速報から】

若い世代はこれまでの調査と同傾向で、SNSの浸透による「新語」に強く、親世代である社会人は漢熟語・新聞語彙を含めた幅広い分野の語の熟知度が高い傾向が続いています。一方、大学生は、親世代である社会人よりも、これからの社会で課題となるような概念語の熟知度が非常に高い傾向がありました。

2016年度からの新語の熟知度の伸長度を世代別に見ても、自分の世代の社会課題に密接な語ほど、熟知度が早く高くなることは明らかで、社会課題認識と語彙の熟知度の関連性がわかりました。急激に変化する社会の中で、社会に合わせて自分を変えるなどの行動への意欲がある人の語彙力が高かったことも社会への意識と語彙力との関係を象徴しています。

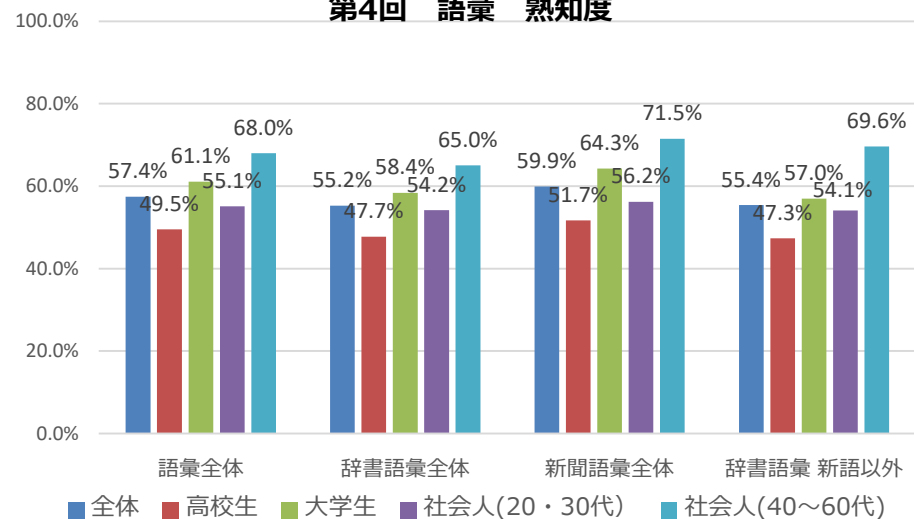
また、高校生が探究的な学習活動を行うことが「語彙力」の向上にも関連性があることもわかりました。課題を立ててそのテーマに取り組むことが「語彙力」を伸ばすということと、社会課題を自分自身のこととしてとらえている人の「語彙力」が高いということから、主体的に人生に向き合っている姿勢は「語彙力」を高めることにもつながっていると言えそうです。

今後も調査結果についての考察を深めていくとともに、「Literas 論理言語力検定」を通じて、広く語彙力を身につけることの大切さを引き続き伝えていきたいと考えています。

以下、主な調査結果を掲載します。

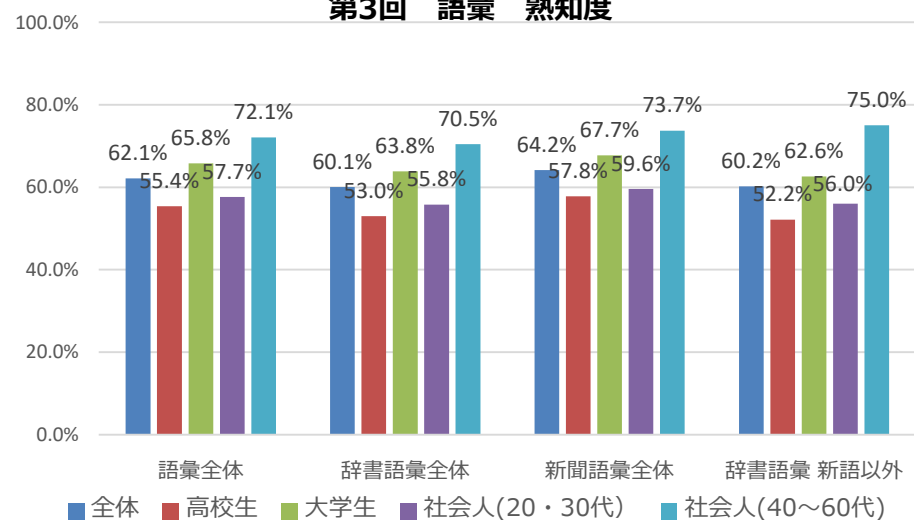
2-1. 【語彙力】属性別 語彙全体

第4回 語彙 熟知度

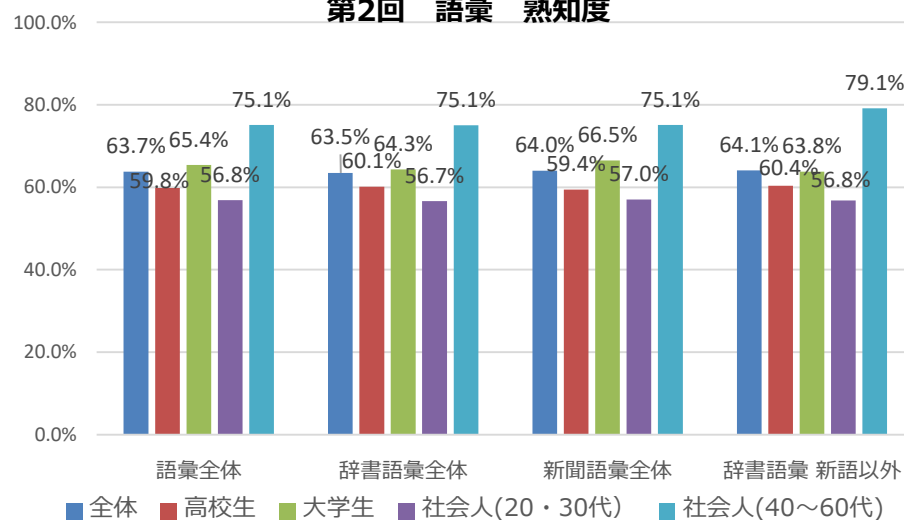


■世代別に「語彙全体」「辞書語彙全体」「新聞語彙全体」の熟知度を調べた。
上記3つのそれぞれの区分において、熟知度が高かった順に並べると、いずれも社会人(40～60代)>大学生>社会人(20・30代)>高校生という結果になった。

第3回 語彙 熟知度

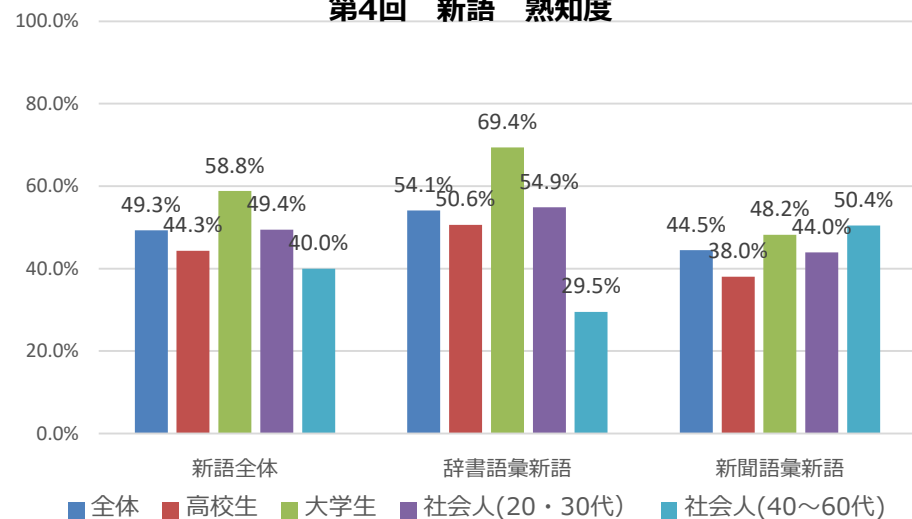


第2回 語彙 熟知度



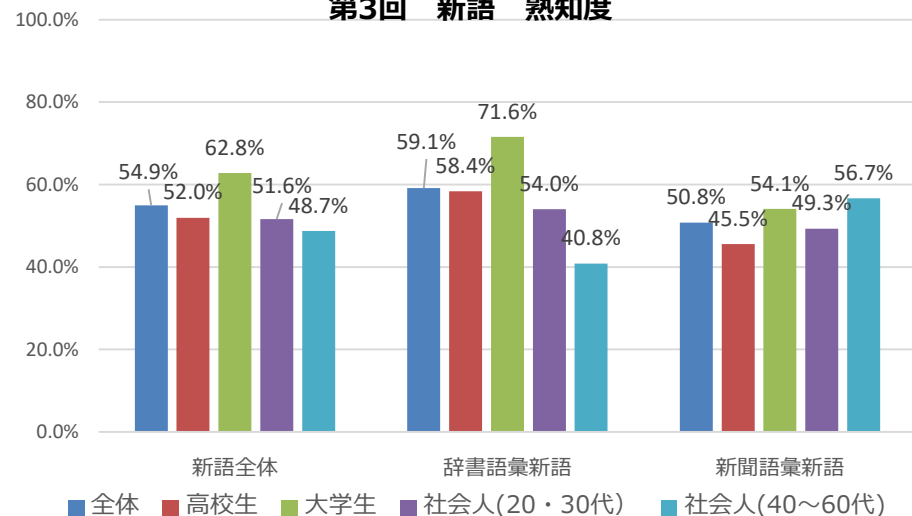
2-2. 【語彙力】属性別 新語

第4回 新語 熟知度

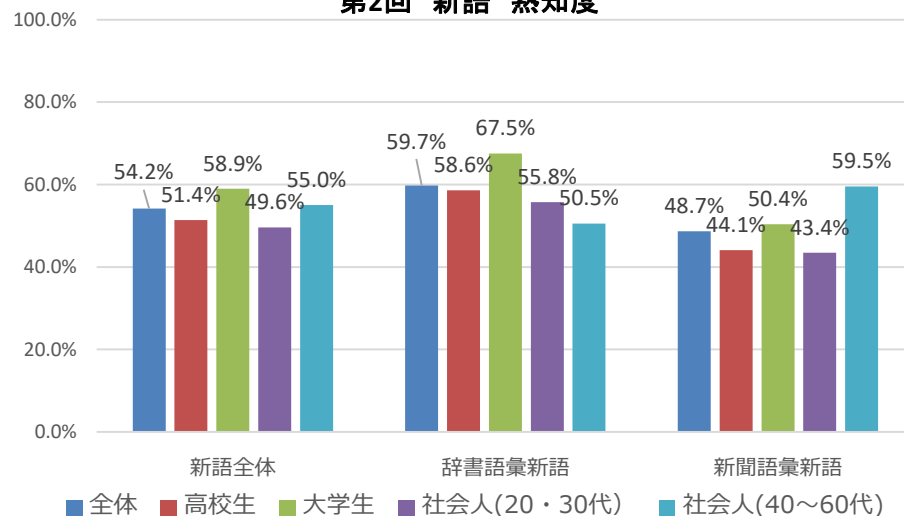


- 「新語全体」「辞書語彙新語」を、世代別熟知度が高かった順に並べると、
大学生＞社会人(20・30代)＞高校生＞社会人(40～60代)という結果になった。
- 「新聞語彙新語」は、社会人(40～60代)の熟知度が最も高かった。
- 第3回調査の「新語全体」の世代別熟知度を高かった順に並べると、
大学生＞高校生＞社会人(20・30代)＞社会人(40～60代)という結果であった。第4回の調査では、高校生と社会人(20・30代)が逆転した。高校生の新語熟知度が全体的に低下していると言えるのではないだろうか。

第3回 新語 熟知度

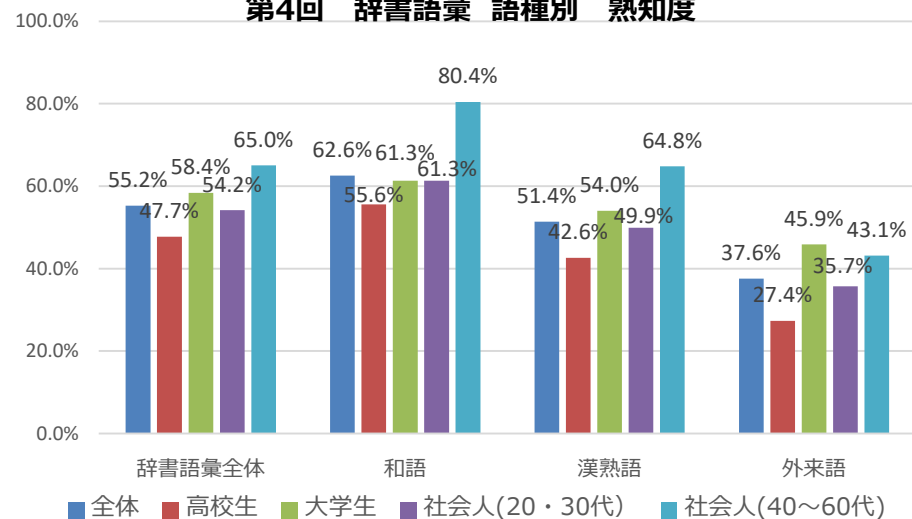


第2回 新語 熟知度



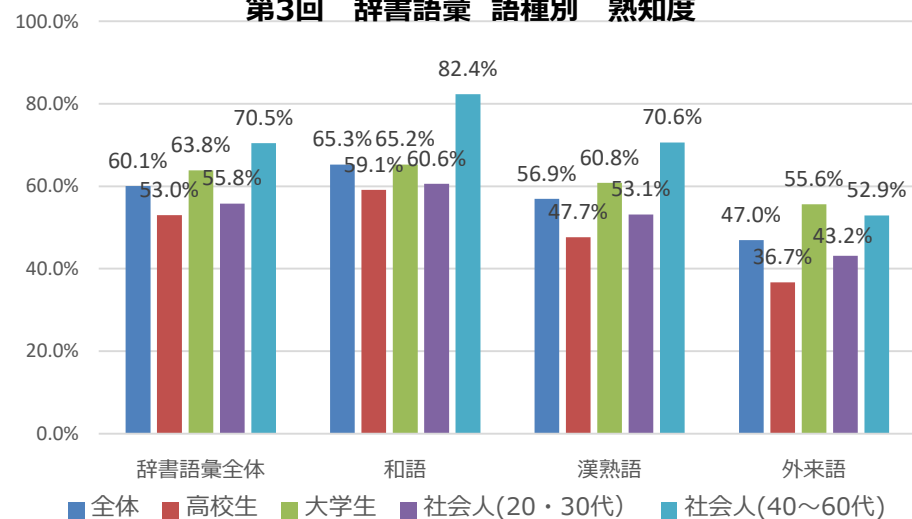
2-3. 【語彙力】 属性別 辞書語彙 語種別

第4回 辞書語彙 語種別 熟知度

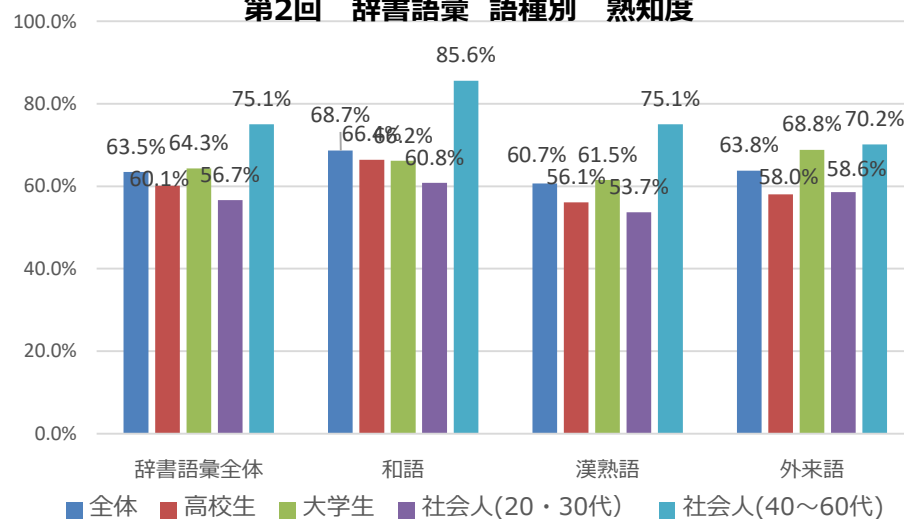


- 「和語」は、社会人(40～60代)の熟知度が突出して高かった。
- 「漢熟語」を、世代別熟知度が高かった順に並べると、社会人(40～60代)＞大学生＞社会人(20・30代)＞高校生という結果になった。
- 「外来語」を、世代別熟知度が高かった順に並べると、大学生＞社会人(40～60代)＞社会人(20・30代)＞高校生という結果になった。
- どの語種でも、社会人(40～60代)の熟知度が全体平均を大きく上回っている。

第3回 辞書語彙 語種別 熟知度

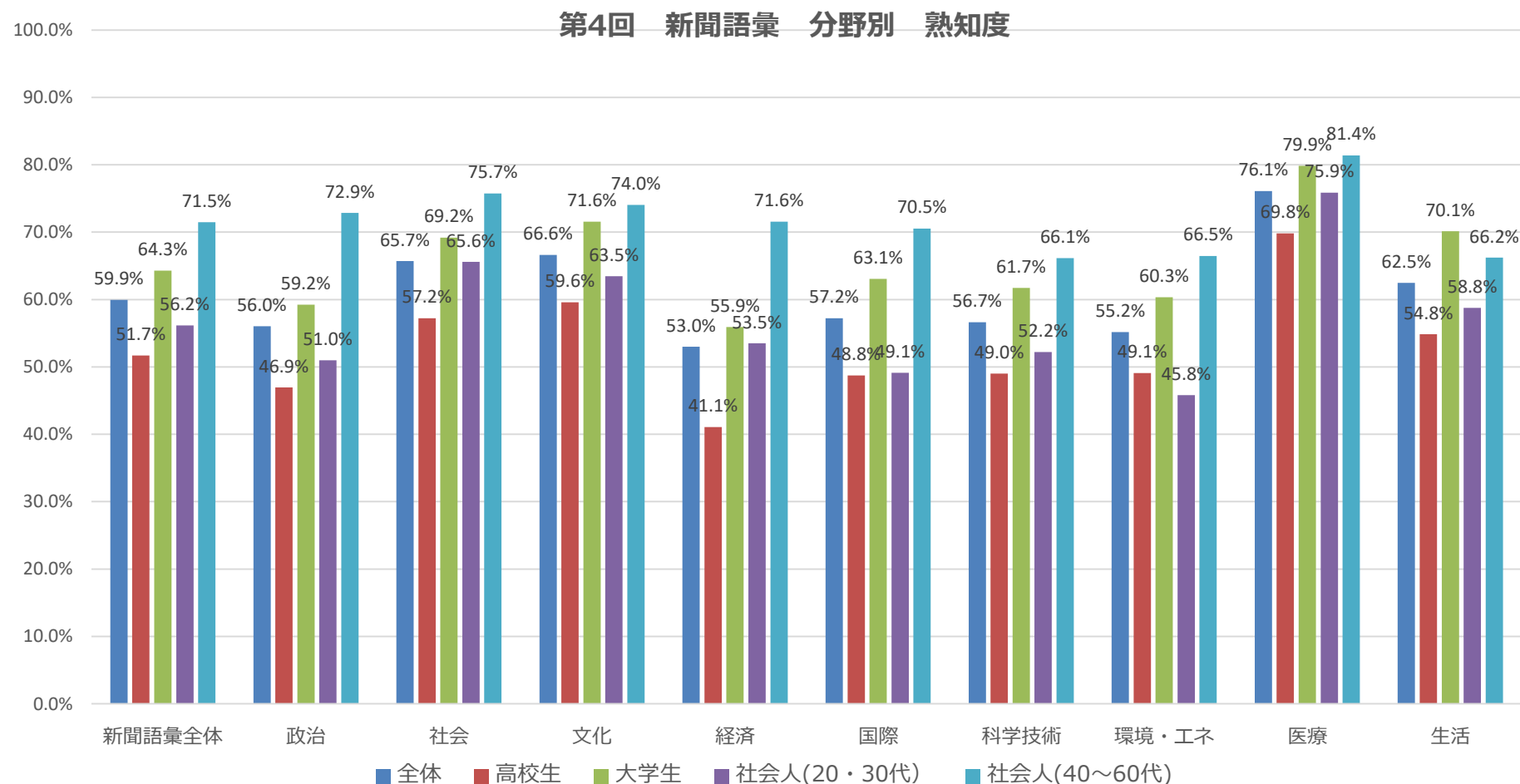


第2回 辞書語彙 語種別 熟知度



2-4.【語彙力】属性別 新聞語彙 分野別

- 「医療」は他の分野に比べて、どの世代でも熟知度が高い結果となった。高校生で熟知度が60%を超えた分野は「医療」のみだった。高校生の熟知度でもっとも低い分野は「経済」だった。
- 昨年度の結果では社会人(40～60代)の熟知度は全分野でほぼ70%を超えていたが、今年度は「科学技術」「環境・エネルギー」「生活」で70%を下回った。
- どの世代でも全体的に熟知度が高かった分野は「医療」「社会」「文化」であった。



2-5. 【TOPICS】 ①世代別比較 辞書語彙

■ 熟知度の高い語のベスト1位は、すべての世代で異なる結果となった。大学生のベスト10の語を見ると、普段の会話の中で使われる口語表現が目立つ。社会人（40～60代）も、大学生とは異なる種類ではあるが、普段の会話の中で使われる語が多いと言えるのではないだろうか。

■ ワースト10については、高校生、大学生、社会人（20・30代）で漢語表現が多く、社会人（40～60代）は新語が多く含まれていた。

辞書語彙全体 ベスト10

高校生

デイスる	92.5
ハッシュタグ（#）	92.5
ことごとく	90.0
硬直	89.0
頭ごなし	89.0
あたかも	87.5
仲裁	86.5
無謀	86.0
主観的	85.0
故意	84.8

大学生

ワンチャン	97.5
デイスる	95.0
主観的	95.0
パリピ	95.0
秒で	95.0
あたかも	94.5
あざとい	94.5
ハッシュタグ（#）	93.5
あながち	93.5
匹敵する	93.3

社会人（20・30代）

頭ごなし	93.0
ことごとく	92.0
主観的	91.0
あたかも	91.0
仲裁	91.0
故意	89.2
デイスる	89.0
無謀	89.0
茨（いばら）の道	89.0
敷居が高い	89.0

社会人（40～60代）

あたかも	98.0
仲裁	98.0
敷居が高い	98.0
お茶をにごす	98.0
ことごとく	97.0
無謀	97.0
毅然（きぜん）	97.0
目を見張る	97.0
峠を越す	96.4
せわしない	96.0

辞書語彙全体 ワースト10

高校生

莞爾(かんじ)	3.5
低廉	3.5
私淑	4.6
中興	5.1
灰燼（かいじん）に帰する	6.2
悖（もと）る	6.8
呻吟(しんぎん)	7.1
アナーキズム	7.5
ご飯論法	8.0
譴責（けんせき）	8.5

大学生

莞爾(かんじ)	7.1
ご飯論法	7.5
うらぶれる	8.0
低廉	8.1
中興	8.6
悖（もと）る	8.6
呻吟(しんぎん)	9.0
譴責（けんせき）	9.0
フラリーマン	9.5
出色	10.0

社会人（20・30代）

ご飯論法	4.0
莞爾(かんじ)	4.4
私淑	4.8
俎上（そじょう）に載せる	6.0
低廉	7.2
うらぶれる	8.0
呻吟(しんぎん)	8.0
中興	8.4
悖（もと）る	8.6
督励（とくれい）	10.0

社会人（40～60代）

すこすこのすこ	3.0
リムる	4.0
こマ？	4.0
ご飯論法	8.0
ハ先	8.0
ふあぼ	9.0
わず	9.0
いつメン	9.0
莞爾(かんじ)	9.2
私淑	10.8

2-6. 【TOPICS】 ②世代別比較 新聞語彙

■ベスト10に入った語は、どの世代でも「医療」分野の語が多く含まれる結果となった。高校生・大学生では動画共有サービス「TikTok」がベスト10入りしている。

■ワースト1位は、すべての世代でEBPM（Evidence Based Policy Making = エビデンスに基づく政策立案）となった。

新聞語彙全体 ベスト10

高校生		大学生		社会人（20・30代）		社会人（40～60代）	
SNS	95.0	人口ピラミッド	96.5	SNS	97.0	ジェネリック医薬品	99.0
糖尿病	92.5	糖尿病	96.0	えん罪	93.2	福利厚生	99.0
PM2.5	90.5	生活習慣病	95.6	糖尿病	93.0	糖尿病	98.0
脳死	90.0	SNS	95.5	PM2.5	93.0	メタボリックシンドローム	98.0
核家族	90.0	メタボリックシンドローム	95.0	生活習慣病	92.2	有権者	98.0
かかりつけ医	88.5	待機児童	95.0	受動喫煙	91.0	天下り	98.0
裁判員裁判	88.5	えん罪	94.9	ジェネリック医薬品	91.0	普天間飛行場	98.0
TikTok	88.0	TikTok	94.5	かかりつけ医	90.0	えん罪	97.2
えん罪	87.9	PM2.5	94.0	副流煙	90.0	かかりつけ医	97.0
有権者	87.0	有権者	93.5	マニフェスト	90.0	待機児童	97.0

新聞語彙全体 ワースト10

高校生		大学生		社会人（20・30代）		社会人（40～60代）	
EBPM	5.5	EBPM	4.5	EBPM	4.0	EBPM	3.0
ステーキホルダー	6.5	STEM教育	7.0	STEM教育	7.0	エシカル消費	6.0
リカレント教育	7.0	エシカル消費	7.5	リカレント教育	8.0	STEM教育	8.0
STEM教育	8.0	リカレント教育	8.5	エシカル消費	9.0	リカレント教育	9.0
エシカル消費	9.0	キュレーションサイト	14.0	SDGs	9.0	SDGs	10.0
ブロックチェーン技術	9.5	モニタリングポスト	14.0	国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）	14.0	フードマイレージ	18.0
SDGs	10.0	百条委員会	15.0	モニタリングポスト	15.0	3R	19.0
トレーサビリティ	13.0	FRB	15.7	プライマリーバランス	15.0	キュレーションサイト	22.0
プライマリーバランス	13.5	パルム・ドール	17.5	ステーキホルダー	16.0	ブロックチェーン技術	24.0
コト消費	14.0	短観	18.0	3R	16.0	ラノベ	24.0

※数値は語の熟知度（％）。小数点以下2桁目を四捨五入して計算。

2-7. 【TOPICS】 ③世代別比較 高校生vs親世代 辞書語彙

■高校生と親世代（社会人40～60代）の辞書語彙の熟知度の差

高校生と親世代にあたる社会人(40～60代)を比較したところ、高校生が親世代より知っている「辞書語彙」の語はSNSなどでよく使われるひらがな、カタカナの短い語に集中。「いつメン」「とりま」「りょ」「ツイキャス」「タピる」などは、熟知度が40ポイント以上の差となった。 **高校生では「あり寄りのあり」や「とりま」など、断定的に答えることを避けて柔らかく曖昧に表現する語の熟知度が高い。**一方親世代が高校生よりも知っている割合が高い15語はすべて差が40ポイント以上あり、語の種類によって世代間ギャップが鮮明な結果となった

高校生が親世代よりも「知っている」割合が高い語					親世代が高校生よりも「知っている」割合が高い語				
順位	辞書語彙	高校生	親世代	差	順位	辞書語彙	高校生	親世代	差
1	いつメン（いつものメンバー）	63.5	9.0	54.5	1	胸算用	20.5	76.0	55.5
2	とりま（とりあえず、まあ）	75.0	22.0	53.0	2	こきおろす	30.0	83.0	53.0
3	りょ（了解）	73.5	24.0	49.5	3	骨子	20.0	67.0	47.0
4	ツイキャス（ライブ配信サービス）	61.0	17.0	44.0	4	左団扇（ひだりうちわ）	40.0	86.0	46.0
5	タピる（タピオカ入りドリンクを飲む）	56.5	15.0	41.5	5	未曾有（みぞう）	47.5	93.0	45.5
6	パリピ（party peopleの略語）	81.5	42.0	39.5	6	忌憚（きたん）	16.0	61.0	45.0
7	あり寄りのあり（断定を避けた「あり」の表現）	52.5	15.0	37.5	7	勘案	22.0	66.0	44.0
8	わず（過去のできごと・was）	44.0	9.0	35.0	8	気炎を上げる	13.0	57.0	44.0
9	イミフ（意味不明）	79.5	45.0	34.5	9	すげない	10.0	53.0	43.0
10	秒で（すぐに）	78.0	44.0	34.0	10	約款	39.0	82.0	43.0
11	リムる（ツイッターでフォローをやめる）	36.5	4.0	32.5	11	つまびらか	21.5	64.0	42.5
12	ワンチャン（可能性がある）	83.5	52.0	31.5	12	閑話休題	13.5	55.0	41.5
13	バ先（バイト先）	38.5	8.0	30.5	13	狡猾（こうかつ）	34.0	75.0	41.0
14	ふぁぼ（お気に入り「favorite」の略語）	38.5	9.0	29.5	14	享受する	36.5	77.0	40.5
15	あげみざわ（テンションがあがる）	39.5	11.0	28.5	15	端的	43.5	84.0	40.5

※親世代＝社会人40～60代。※数値は語の熟知度（％）。小数点以下2桁目を四捨五入して計算。

2-8. 【TOPICS】 ④世代別比較 大学生vs親世代 新聞語彙

■大学生と親世代（社会人40～60代）の新聞語彙の熟知度の差

大学生が親世代よりも知っている「新聞語彙」の語を見ると、「メディアリテラシー」「3R」「アクティブ・ラーニング」「LGBT」「フードマイレージ」など、現代とこれからの社会課題に結びつく新しい概念を示す語が並んだ。

大学生が親世代よりも「知っている」割合が高い語					親世代が大学生よりも「知っている」割合が高い語				
順位	新聞語彙	大学生	親世代	差	順位	新聞語彙	大学生	親世代	差
1	メディアリテラシー	79.7	31.2	48.5	1	春闘	35.5	88.0	52.5
2	ラブ（ライトノベル）	69.0	24.0	45.0	2	金属疲労	32.0	81.0	49.0
3	3R（Reduce・Reuse・Recycle 3つの頭文字）	57.0	19.0	38.0	3	第3セクター	31.1	79.8	48.7
4	TikTok（動画共有サービス）	94.5	60.0	34.5	4	インサイダー取引	43.0	87.0	44.0
5	合計特殊出生率	60.0	26.0	34.0	5	連結決算	21.5	65.0	43.5
6	アクティブ・ラーニング	66.0	36.0	30.0	6	短観	18.0	59.0	41.0
7	LGBT	88.0	63.0	25.0	7	元本	46.0	86.0	40.0
8	フードマイレージ	41.5	18.0	23.5	8	マネーロンダリング	35.0	74.0	39.0
9	タイムライン	92.0	69.0	23.0	9	TOPIX	29.0	68.0	39.0
10	拡張現実（AR）	53.0	30.0	23.0	10	テレワーク	34.5	71.0	36.5
11	周期表	83.7	61.0	22.7	11	買い物難民	34.0	70.0	36.0
12	ユニバーサルデザイン	90.5	69.0	21.5	12	文楽	18.5	53.0	34.5
13	フェアトレード	71.0	50.0	21.0	13	外貨準備高	26.0	59.0	33.0
14	SDGs（Sustainable Development Goalsの略称）	30.5	10.0	20.5	14	フランチャイズ	61.0	94.0	33.0
15	インフォームド・コンセント	75.0	55.0	20.0	15	百条委員会	15.0	48.0	33.0

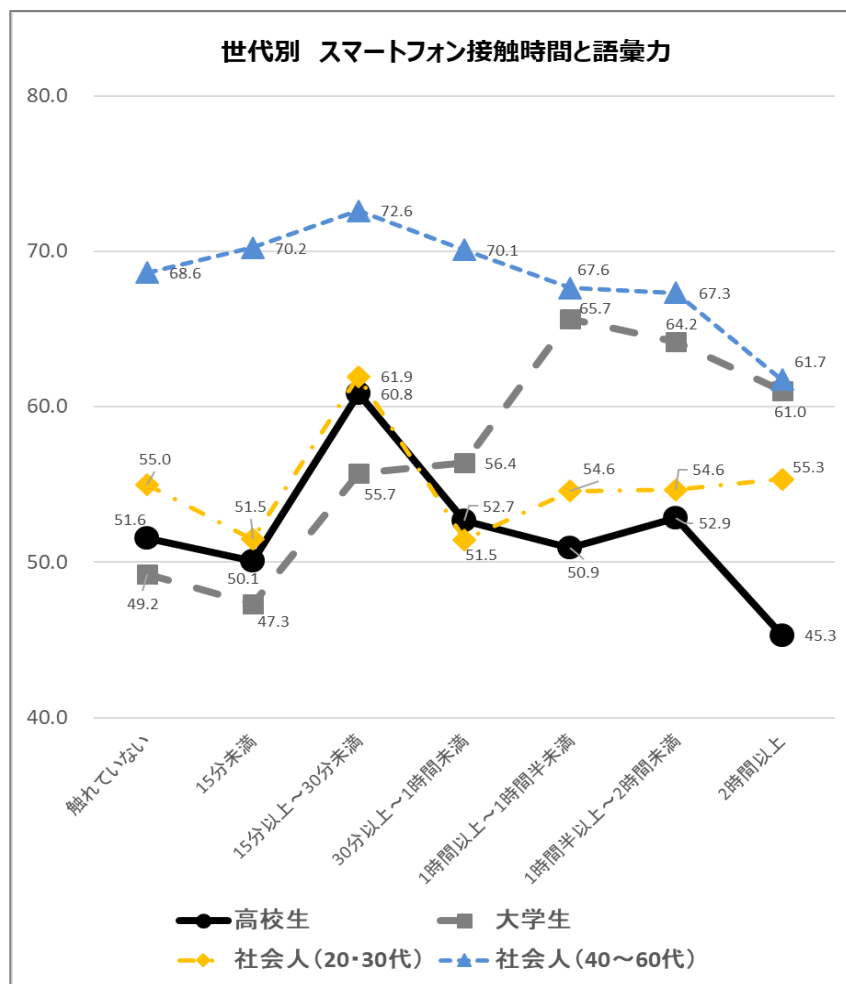
※親世代＝社会人40～60代。※数値は語の熟知度（％）。小数点以下2桁目を四捨五入して計算。

2-9.世代別 スマートフォン接触時間と語彙力

- 高校生でスマートフォンを2時間以上利用する人の語彙力は下がっている。逆に大学生は1時間以上利用する人の語彙力は高くなり、2時間以上の利用でも大幅に低下はしていない。
- 社会人(40～60代)は利用時間による語彙力の大幅な変化はない。

Q6.あなたは、どのようなメディアで情報に触れていますか。

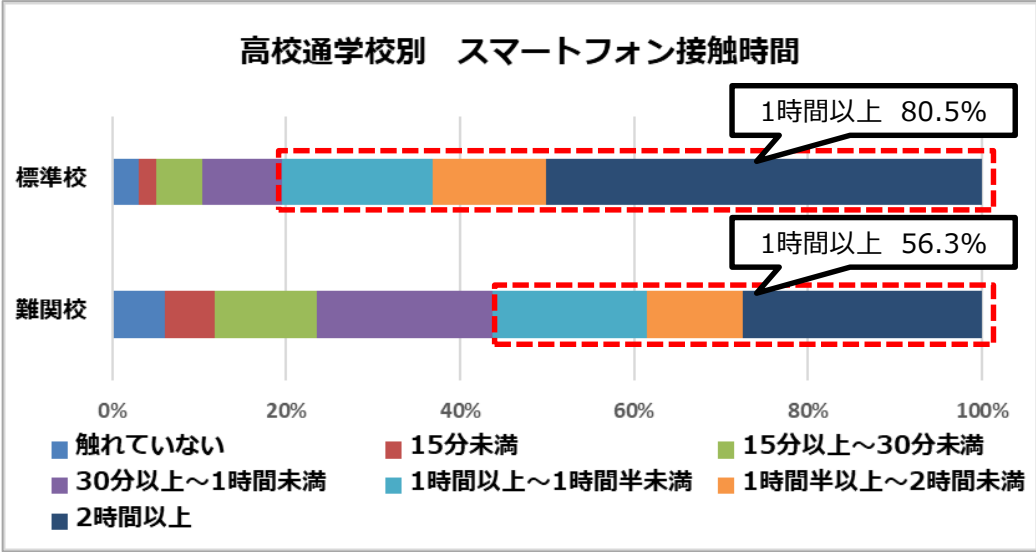
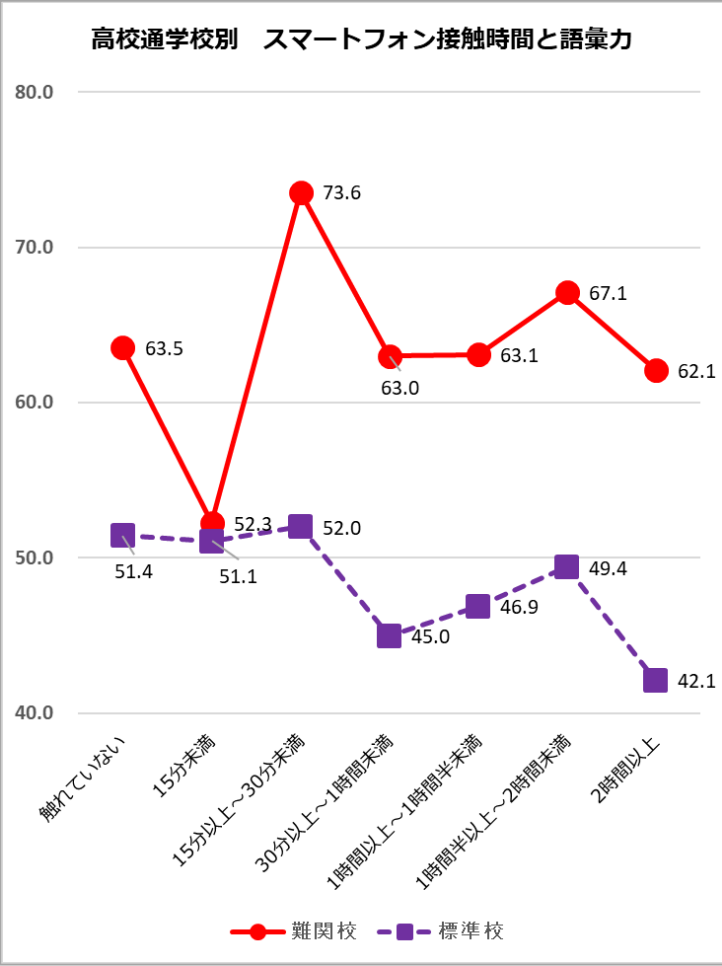
それぞれについて、平日（月～金曜日）1日あたりの平均として、もっとも近いと思うものを選んでください。



2-10.高校通学校別 スマートフォン接触時間と語彙力

- 標準校・難関校ともに、スマートフォン接触時間「15分以上30分未満」の層の語彙力がもっとも高い。
- 標準校は約8割以上の人々が、1時間以上スマートフォンに接触している。

Q6.あなたは、どのようなメディアで情報に触れていますか。
それぞれについて、平日（月～金曜日）1日あたりの平均として、もっとも近いと思うものを選んでください。



	難関校			標準校		
	全体	内訳%	語彙力%	全体	内訳%	語彙力%
全体	247	100.0%	63.9	718	100.0%	45.1
触れていない	15	6.1%	63.5	22	3.1%	51.4
15分未満	14	5.7%	52.3	14	1.9%	51.1
15分以上～30分未満	29	11.7%	73.6	38	5.3%	52.0
30分以上～1時間未満	50	20.2%	63.0	66	9.2%	45.0
1時間以上～1時間半未満	44	17.8%	63.1	125	17.4%	46.9
1時間半以上～2時間未満	27	10.9%	67.1	93	13.0%	49.4
2時間以上	68	27.5%	62.1	360	50.1%	42.1

2-11.多様なコミュニケーションへの考え方と語彙力の関係

- コミュニケーションについて、「対面でのコミュニケーションが好き」という人の割合は全体で約70%であった。
- 「対面でのコミュニケーションが好き」と答えた人の方が、語彙力が高かった。

Q19.文字だけのコミュニケーションより、対面での顔の見えるコミュニケーションの方が好きですか。
あてはまるものを選んでください。

		全体			高校生			大学生			社会人（20・30代）			社会人（40～60代）		
		N数	語彙力	思う-思わないの差	N数	語彙力	思う-思わないの差	N数	語彙力	思う-思わないの差	N数	語彙力	思う-思わないの差	N数	語彙力	思う-思わないの差
全体		3,000	57.4		1,000	49.5		1,000	61.1		500	55.1		500	68.0	
Q19. 文字だけのコミュニケーションより、対面での顔の見えるコミュニケーションの方が好きですか。	思う（とても・まあ）	2,089	59.3	6.4	684	51.7	6.8	709	62.7	5.5	336	57.5	7.3	360	68.9	3.4
	思わない（あまり・まったく）	911	53.0		316	44.9		291	57.2		164	50.2		140	65.6	

※ 「思う」は当該設問に「とてもそう思う」「まあそう思う」と答えた人の語彙力。「思わない」は当該設問に「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」と答えた人の語彙力。※数値は、小数点以下2桁目を四捨五入して計算。

- 「SNSやインターネットを通じて、同じ趣味の人たちと知り合うなど、新しい人間関係を広げることがある」と回答した人の割合を属性別に見ると、大学生がもっとも高く43.8%だった。逆にもっとも低かったのは社会人(40～60代)で19.2%となった。
- 「SNSやインターネットを通じて、同じ趣味の人たちと知り合うなど、新しい人間関係を広げることがある」と答えた人と答えなかった人の語彙力に、大きな差は出なかった。

Q20.SNSやインターネットを通じて、同じ趣味の人たちと知り合うなど、新しい人間関係を広げることがありますか。
あてはまるものを選んでください。

		全体			高校生			大学生			社会人（20・30代）			社会人（40～60代）		
		N数	語彙力	ある-ないの差	N数	語彙力	ある-ないの差	N数	語彙力	ある-ないの差	N数	語彙力	ある-ないの差	N数	語彙力	ある-ないの差
全体		3,000	57.4		1,000	49.5		1000	61.1		500	55.1		500	68.0	
Q20. SNSやインターネットを通じて、同じ趣味の人たちと知り合うなど、新しい人間関係を広げることがありますか。	ある（よく・ときどき）	1,084	58.7	2.1	395	51.2	2.8	438	62.3	2.1	155	59.4	6.3	96	72.1	5.1
	ない（あまり・まったく）	1,916	56.7		605	48.4		562	60.2		345	53.1		404	67.0	

※ 「ある」は当該設問に「よくある」「ときどきある」と答えた人の語彙力。「ない」は当該設問に「あまりない」「まったくない」と答えた人の語彙力。※数値は、小数点以下2桁目を四捨五入して計算。

2-12. 敬語・くだけた話し方と語彙力の関係

■「敬語」が得意な人は、得意でない人に比べて語彙力が高い。

Q17.その場の状況に応じて、敬語や丁寧語を正しく使うことは得意ですか。あてはまるものを選んでください。

		全体			高校生			大学生			社会人（20・30代）			社会人（40～60代）		
		N数	語彙力	得意-不得意の差	N数	語彙力	得意-不得意の差	N数	語彙力	得意-不得意の差	N数	語彙力	得意-不得意の差	N数	語彙力	得意-不得意の差
全体		3,000	57.4		1,000	49.5		1000	61.1		500	55.1		500	68.0	
Q17.その場の状況に応じて、敬語や丁寧語を正しく使うことは得意ですか。	得意（とても・まあ）	1,805	61.3	9.9	572	53.9	10.1	676	64.0	8.9	270	58.9	8.4	287	72.2	9.8
	得意ではない（あまり・まったく）	1,195	51.5		428	43.7		324	55.1		230	50.6		213	62.4	

※「得意」は当該設問に「とても得意」「まあ得意」と答えた人の語彙力。「得意ではない」は当該設問に「あまり得意ではない」「まったく得意ではない」と答えた人の語彙力。※数値は、小数点以下2桁目を四捨五入して計算。

■「くだけた話し方」が得意な人は、得意でない人に比べて語彙力が高い。

Q18.その場の状況に応じて、くだけた話し方をすることは得意ですか。あてはまるものを選んでください。

		全体			高校生			大学生			社会人（20・30代）			社会人（40～60代）		
		N数	語彙力	得意-不得意の差	N数	語彙力	得意-不得意の差	N数	語彙力	得意-不得意の差	N数	語彙力	得意-不得意の差	N数	語彙力	得意-不得意の差
全体		3,000	57.4		1,000	49.5		1,000	61.1		500	55.1		500	68.0	
Q18.その場の状況に応じて、くだけた話し方をすることは得意ですか。	得意（とても・まあ）	1,930	59.8	6.8	644	52.3	7.8	704	63.4	7.7	303	58.0	7.3	279	70.2	4.9
	得意ではない（あまり・まったく）	1,070	53.0		356	44.5		296	55.7		197	50.7		221	65.2	

※「得意」は当該設問に「とても得意」「まあ得意」と答えた人の語彙力。「得意ではない」は当該設問に「あまり得意ではない」「まったく得意ではない」と答えた人の語彙力。※数値は、小数点以下2桁目を四捨五入して計算。

■「敬語」も「くだけた話し方」も両方とも得意な人の語彙力は61.7%。どちらも不得意な人の語彙力は50.1%。両方とも得意な人と、両方とも不得意な人の語彙力の差は10%以上であった。

	くだけた話し方が得意		くだけた話し方が不得意	
	N数	語彙力	N数	語彙力
敬語が得意	1,478	61.7	327	59.5
敬語が不得意	452	53.7	743	50.1

※「敬語」と「くだけた話し方」それぞれの「得意」と「不得意」の回答の組み合わせにより算出した語彙力。※数値は、小数点以下2桁目を四捨五入して計算。